



学校だより

かさぎ 1 2月号

令和4年12月

曾於市立笠木小学校



日本の教育の力

校長

野村佳史

残暑の厳しい中に始まった2学期。子供たちは、日々の学習に加え、運動会や学習発表会という大きな行事を経験し、子供たち一人一人が主役となったさまざまなドラマが展開されました。実りの秋が過ぎ、気が付けば季節はすっかり冬の景色になりました。毎年感じることは、2学期の学びは子供たちを大きく成長させるということです。2学期は他の学期に比べて登校日が多いということもあるかもしれませんが、それだけではありません。運動会や学習発表会のような大きな行事に向けて、しっかりとした目標を持ち、質の高い学びが展開されているからだと思います。教育の成果は、学力テストの結果が示す点数だけが全てではありません。今年度も日常生活の至るところに子供たちの成長した姿を見ることができました。

朝の活動のことをお話しします。正門前の駐車場と校舎の間に砂利が敷かれています。ここに、朝、子供たちが時間を見つけて枯山水のようにほうき目を入れてくれています。来校された方によく「きれいに整地されて、気持ちいいですね」とお褒めの言葉をいただきます。私も、砂利敷きにほうき目が入っているのを見るだけで、乱れた心がリセットされ、(と言ってもいつも心が乱れているわけではありませんので)清々しい気持ちになります。ただし、毎日ほうき目が入っているわけではなかったの、ほうき目が入っていないときは、自分の気持ちをリセットする私の朝の儀式として、ほうき目を入れてから1日のスタートを切るようにしていました。ところが、11月中旬から、私が朝の登校指導から戻ってくると、毎日きれいにほうき目が入るようになったのです。すると、教頭先生から、「子供たちが自分から進んで、きれいにならしてくれています。また、アスファルトにはみ出した砂利もほうきで丁寧に中に入れていました。玄関もきれいに掃いてくれました」と、子供たちの働いている様子の写真を見せてもらいました。学校をきれいにしたいと思う子供たちの意識が大きく変わってきたのが分かりました。あるとき、正門前を掃除している子に「今、どんな気持ち？」と聞くと、「気持ちがいい。なんだかすっきりする」と答えました。掃除は人の心にもいい影響を与えていると思っています。お釈迦様の説いた教えに「掃除の功德」という言葉があります。掃除をすると「自分の心が清められる」、「他人の心まで清めることができる」、「周囲の環境が生き生きしてくる」、「周囲の人の心も物事も整ってくる」、「死後、必ず天上に生を受ける」というものです。つまり、掃除をすることで、自分だけでなく、周りにもいい影響を及ぼすということです。本当にそのとおりだと思いました。

世界中が熱狂した2022FIFAワールドカップ。日本もドイツとスペインを破り、グループリーグ1位で決勝トーナメントに進出しました。残念ながら、決勝トーナメント1回戦で敗退しましたが、日本チームは最後まで公共のマナーを忘れませんでした。海外のメディアも、試合後のきれいに整理整頓されたロッカールーム、そして、折り鶴と「ありがとう」のメッセージ、サポーターによるごみ拾いなど、日本人のマナーのよさを大絶賛していました。日本人の心の美しさが形として表れた出来事でした。私は仕事柄、物事を教育という視点から見る癖があり、「どうしたらこのような人に育つのだろう」と考えてしまいます。これらの公共のマナーを守るという行為も日本の教育の一つの成果だと思うのです。日本の学校では、教室や校庭、トイレなど、決められた場所を子供たちが掃除を行っています。これは、日本ならではの文化なのだそうです。学校での掃除の時間を通して「汚したら自分たちできれいに掃除する、片付ける」という意識が自然と根付いていくのだと思います。この日本の当たり前前の教育が世界に通用する人を育てていると言っても過言ではありません。ぜひ、御家庭でも年末の大掃除にお子さんを積極的に参加させ、掃除によってわき起こってくる清々しい気持ちを味わわせてあげてください。

最後になりましたが、2学期を無事終えることができたのも、保護者の皆様、地域の方々の御支援のおかげと深く感謝申し上げます。よいお年をお迎えください。





持久走大会が行われました



12月2日(金)持久走大会が行われました。好天に恵まれ、開田100周年を迎える笠木原の直線道路をコースに、1・2年生1,000m、3・4年生1,500m、5・6年生2,000mを走りました。県下一周駅伝に出場される曾於市役所の増野さん、鮫島さんに伴走をしていただきながら、自分ベストタイム目指して走りました。苦しくてキツいときに、他学年や保護者、認定子ども園かさぎの園児たちから声援を受け、後押しをされて、全員無事に完走することができました。(歩く児童がいませんでした)

1月の行事予定と目標

- 10日(火) 始業式・学級活動・給食
- 14日(土) 土曜授業
- 17日(火) さんпей号
- 17日(火)・18日(水)
鹿児島学習定着度調査(5年)
- 19日(木) 素敵 good 給食の日
- 20日(金) 水源地遠行
- 21日(土) 親子読書の日
- 23日~27日 鹿児島をまるごと味わう給食週間
- 24日(火) 大隅中入学説明会(6年)
- 31日(火) さんпей号

生活目標

○ 寒さに負けずにがんばろう

保健目標

○ 風邪に気をつけよう

地域の方々の水源地遠行への御参加をお待ちしています

1月20日(金)に、毎年恒例の水源地遠行を行います。地域の皆様も参加できます。

今年は、笠木原台地開田100周年の年にあたります。「久しぶりに歩いてみたい」「子供たちとがんばりたい」と思われる方は、是非、一緒に歩きましょう。

参加していただける方は、弁当(おにぎりとお漬物、卵焼きなど簡単なもの)、マスク、履き慣れた靴、着脱しやすい上着などで御参加ください。詳細につきましては、地域回覧にてお知らせいたします。

学校出発：午前8時40分

学校着：午後3時20分

☆ 各種アンケート調査を通しての11月のいじめ関連の認知はありませんでした。

※ 笠木小学校ホームページでは随時ブログを更新しています。ぜひご覧ください。